川岸学園整備室

令和6年5月　編集・発行
岡谷市教育委員会
川岸学園整備室

川岸学園NEWS

～異年齢の子ども達がつながる新たな環境づくりをめざして～　第1号

「川岸学園整備室」へ名称変更し、川岸学園整備事業を推進！

川岸学園構想の実現に向け、事業のさらなる推進を図るため、令和6年4月より組織の名称を「川岸学園設立準備室」から「**川岸学園整備室**」へ変更し、令和6年度は主に二つの取り組みを進めていきます。

令和６年度　川岸学園整備室の取り組み

① 川岸学園の整備にかかる設計業者の選定、川岸学園の施設整備に係る設計業務の実施

② 義務教育学校の設立と幼保連携型認定こども園の開設に向けた検討を行う「川岸学園設立準備委員会」の設置

公募型プロポーザルによる設計業者の選定

今回、川岸小学校の大規模改修工事とともに、岡谷西部中学校と施設を接続するほか、認定こども園を新設するという、県内や全国的にも珍しい複合的な施設整備を進めることになります。そこで、子どもたちや地域の誇りとなる魅力ある環境整備を行うため、民間業者の柔軟で多彩なアイデアや技術力を反映できる「**公募型プロポーザル方式**」により、設計業者を選定してまいります。

公募型プロポーザル方式とは

市が設定した特定のテーマに対し、設計業者から技術提案を受け、最も評価の高い提案をした設計業者を契約候補者として選定する方法。

学校と認定こども園について、下記の視点で設計業者による技術提案を受けます。

学校（川岸小学校）

- 校舎の集約による教室の再配置と減築
- 子どもたちや地域の誇りとなるような機能的で温かみのある施設
- 学校運営に最大限配慮した工事工程
- 子どもたちの安全性に配慮した駐車場の配置
- 自然環境等を活かした異年齢交流の環境づくり

認定こども園

- 武井武雄、シルクやつつじなど、岡谷市の特色に配慮した地域の誇りとなる園舎
- 園児の安全な送迎に配慮した駐車場の配置
- 安全性に優れ、省エネ等の環境に配慮した園舎
- 子どもたちの健やかな成長と非認知能力（人の心や社会性に関係する力）を高める園庭、遊具等

今後のスケジュール

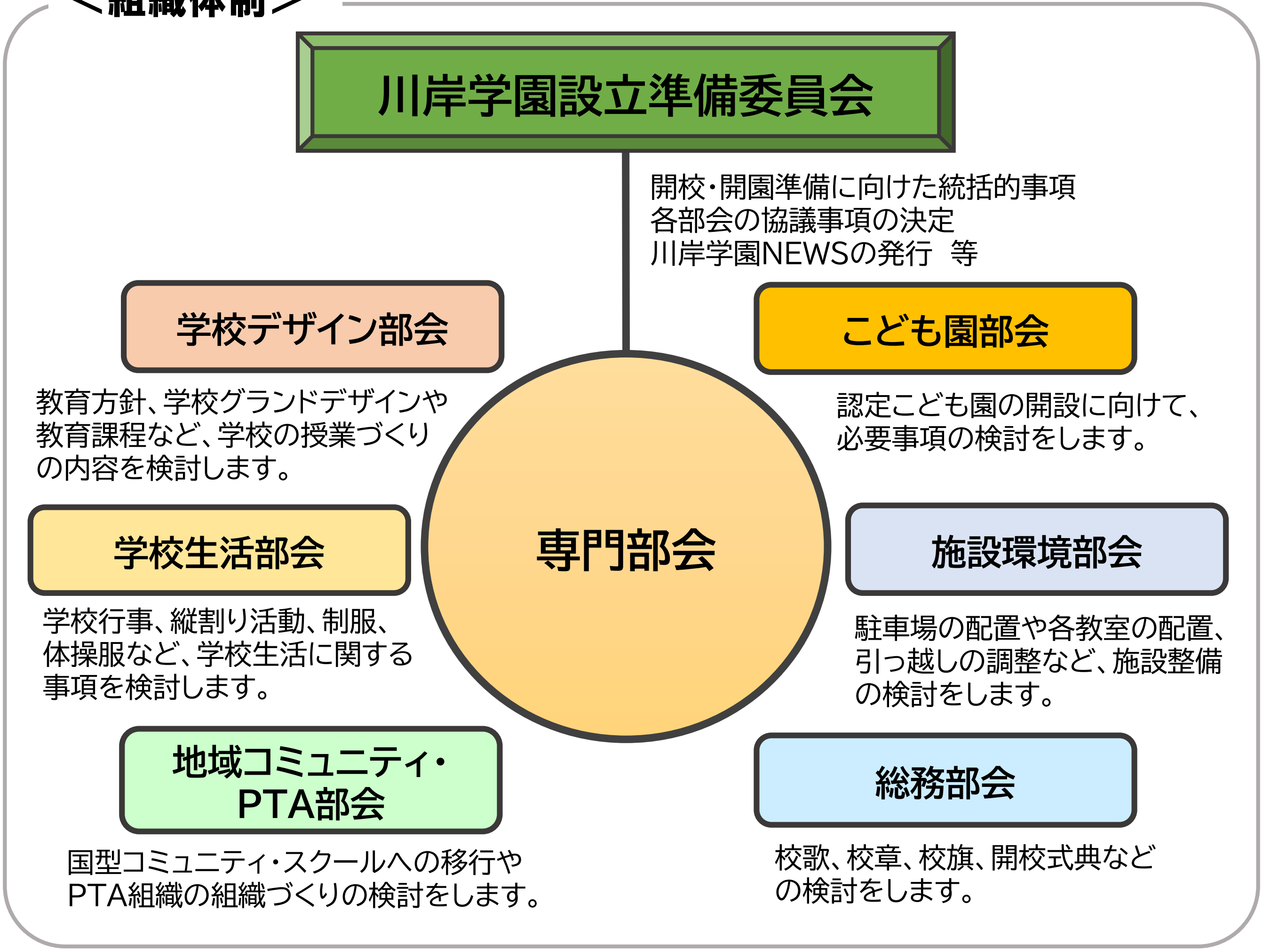
保護者や地域の方、有識者、学校・保育園職員、行政職員で構成される選定委員会における審査を経て、令和6年7月中旬を目途に川岸学園整備の設計業者が決定する予定です。

川岸学園設立準備委員会と各部会の設置

義務教育学校と認定こども園の開設に向けた諸課題の検討を進めるため、学校や保育園の職員、保護者、地域の方で構成される「**川岸学園設立準備委員会**」と各分野における調整や検討を効率的に進めるための「専門部会」を設置します。

保護者や地域の皆さんをはじめ、現場で働く学校や保育園の職員の皆さんの声を聴きながら、地域にとって誇りとなる教育・保育の環境づくりを進めていきます！

＜組織体制＞



川岸地区５区の役員の皆さんとの意見交換

令和6年4月中旬にかけて、川岸学園整備室の職員で川岸地区5区を訪問し、区の役員の皆さんに川岸学園の整備について、説明させていただきました。

区の役員の皆様からは、登下校中の子どもたちの安全に配慮した動線や駐車場の整備、また、認定こども園に関しては、通園バスの要望や送迎用駐車場の十分な確保など、貴重なご意見やご要望をいただきました。

各区からいただいた意見や要望については、今後、設立準備委員会や各部会を通じて、一つひとつ検討を進めていくほか、検討事項が決定した際は、川岸学園NEWS（おたより）を発行し、地域や保護者の皆さんに丁寧にお知らせしたいと思います。